

江戸における花見空間の構成と継承状況に関する研究

—(その 1) 花見名所の変容に着目して—

Study on Composition and Succession of The Flower viewing Space in Edo Era

—(Part1) Focus on the transition process in floral famous places—

○柴田藍理¹, 横内憲久², 岡田智秀², 押田佳子², 尾形穂乃花¹, 西澤真依子¹* Airi Shibata¹, Norihisa Yokouchi², Tomohide Okada², Keiko Oshida², Ogata Honoka¹, Maiko Nishizawa¹

Abstract: In this study, we investigated floral famous places on the transformation from Ezu. As a result, most of the famous place were lost, but activity to bring back some flower viewing culture was confirmed.

1. 背景および目的—わが国における「花見」の歴史は古く、中世には既に文化として根付いていた。江戸時代になると、花卉の育種技術の開発や流通の拡大による江戸園芸の発展と相俟って、江戸には数多くの花見名所が誕生した^[1]。

本研究では、江戸の花見文化発展のもとかつての花見名所に着目し、文献等よりその継承状況を捉え、現代における花見文化の発展を考察することを目的とする。

2. 研究方法—本研究の調査概要を Table1 に、かつての江戸の花見名所を「花の種類」「継承状況」「所在地」より捉えたものを Table2 に示す。

3. 結果及び考察

3-1. 花見名所の掲載状況—本研究で対象とした 3 文献より抽出された花見名所は、全 96 件であった。

Table2 より花見名所ごとの数に着目すると、『江戸名所花暦(以下花暦)』^[2]が最も多い 65 件(重複を含む)であり、次いで『江戸名所図会(以下図会)』^[3]が 45 件、『名所江戸百景(以下百景)』^[4]が 26 件であった。また、3 文献全てに記載されている名所は 8 件(Table2 中の緑色)あり、そのうち 6 件は「(84)飛鳥山」など今もなお、花見の場として現存していることを捉えた。

Table2 より花の種類についてみると、3 文献において全 21 種が確認された。文献ごとの傾向をみると、花暦には全 21 種中 19 種と最多の種類が記載され、花の愛で方や本数などの細かい記載もみられた。また、花見名所を花の種類ごとに着目すると、桜が 55 件(重複を含む)と最多であり、次いで梅が 9 件であったことより、江戸における花見は、桜が中心であったことが分かる。この他に藤が 7 件、椿と桃が 6 件、草木の花が 5 件、蓮が 4 件であった。次に所在地に着目すると、現在の文京区と台東区が最多の 13 件であり、次いで新宿区が 10 件、墨田区が 9 件みられた。この要因として、文京区や台東区にはかつて植木屋が数多く立ち並ぶ

園芸のまちであり、質の良い花卉が入手しやすく、かつ積極的に花を愛でる文化が浸透していたからといえる^[5]。

3-2. 花見名所の継承意向—Table2 より、花見名所全 96 件のうち、現存するものは 33 件あり、このうち桜は「(12)三縁増上寺(photo1)」など重複を含め 28 件あった。梅は 9 件中 5 件が現存しており、そのうち「(61)亀戸天神境内」など 2 件は、梅まつりが開催されるほど花見名所として、今もなお継承されていることが分かった(photo2)。藤も 7 件中 3 件が現存する一方で、椿と桃の現存は確認できなかった。このことより、現存の多くは比較的樹齢が長い樹木であり、物理的に継承しやすいといえる。また、花の種類の変化や種数が減少するなどの変容が見られたものは、「(40)不忍池」など 11 件であった。一方で、花見名所が今は残っていないものの、「(93)清水稲荷社」のように商店街で朝顔市やほおずき市を開催し、かつての花見文化を継承しようとする場所や(photo3)、同区の異なる地に、かつて花見に用いた植物が植えられているものは、5 件みられた。これは、地域で江戸の花見文化を現代に残そうとした結果として、緑のまちづくりに繋がっている事例といえる。次に地区ごとにみると、文京区は 13 件中 4 件、台東区は 13 件中 5 件、墨田区は 9 件中 4 件が現存していることが分かり、どの区も花の種類が変容している場所が各 2 件みられた。一方で、新宿区は現存が 10 件中 2 件と少なく、都市化の進展により、花見の場の確保が難しかったと考える。

4. 小結—花見名所の 3 分の 1 はそのまま継承されており、江戸の花見文化の恩恵を現代でも味わえることが明らかとなった。しかし、近代における都市化の進展により、多くは消失、変容しており、中には一度失われた花見文化を、地域内や場所を変えて復活させようとする動きもみられた。

以上より、江戸時代の花見文化は、空間的継承の有無に関わらず活用される価値があるといえ、地域によって今後も広がりをもせる可能性があるといえる。

5. 参考文献

- [1] 小野佐和子、江戸の花見、東京築地書館 1992 [2] 今井金吾、江戸名所図会 八坂書局 1994 [3] 鈴木紫三、朝倉台案、新編江戸名所図会 角川書店 上巻・下巻 1975 [4] 堀野明、江戸の散策図で歩く広重の大江戸名所散策 人文社 1996 [5] 飛田龍夫、江戸の庭園争奪戦と市民まで、京都大学学術出版会 2003, p.7-16

Table1 Outline of the survey (研究方法) (This is original table by authors)

①江戸の花見の名所の選定 (2016年8月3日~9月30日) ②~④
文献調査:『名所江戸百景』『江戸名所図会』『江戸名所花暦』のうち東京都23区内にある江戸の花見名所を抽出した
②江戸の花見の名所の分析 (2016年8月3日~9月30日) ②~④
抽出した江戸の花見名所を「花の種類」「継承状況」「所在地」より捉えた
・花の種類: 文献調査や図会から読み取り、全21種を捉えた
・継承状況: 文献調査や図会において、江戸の花見名所の継承状況についての詳細を行う

1: 日大理工・学部・まち 2: 日大理工・教員・まち

Table2 The outline of floral landmark all matters (花の名所全件の概要) (2)~(4)

文庫への記載状況							
花見名所	花の分類	百景	図会	花暦	継承状況	詳細	所在地
(1) 赤坂御門	連			○	×		千代田区北尾井町～同区永田町
(2) 於玉が池	桜		○		×		千代田区
(3) 御蔭園	桃			○	×		千代田区九段北
(4) 神田大明神社	桜			○	○		千代田区外神田
(5) 桜田	桜		○		○		千代田区麹が関～港区
(6) 山王大明神社	桜		○	○	○		千代田区永田町
(7) 花魁舗	彼岸桜			○	×		千代田区三郷町
(8) 平川天満宮 梅林坂	梅		○		○		千代田区平河町
(9) 麻布通土樋通舗	梅		○	○	—		港区六本木
(10) 妙法堂 宇米茶屋	梅		○	○	▲	港区芝公園に梅まつりあり	港区白金
(11) 桜川	桜		○	×	×		港区
(12) 三浦山増上寺	桜			○	○	桜約200本	港区芝公園
(13) 麹通山増上寺、 広尾の原	桜			○	○	彼岸桜	港区南麻布～渋谷区
(14) 溜池	連			○	×		港区溜池町
(15) 市ヶ谷八幡	桜	○					新宿区市谷
(16) 右衛門門坂 医光山照子寺	桜		○	○	○		新宿区北新宿
(17) 大久保百人町	ツツジ			○	—		新宿区百人町
(18) 七面大明神社	桜		○		—		新宿区東大久保
(19) 麩亀山道徳院	桜		○		—		新宿区市ヶ谷
(20) 高田七重堂	桜		○		—		新宿区西早稲田
(21) 高田天満宮	桜		○		—		新宿区西早稲田
(22) 玉川堤の花	桜	○		○	▲	新宿御苑に桜あり	新宿区内町町
(23) 成子薬師寺	桜			○	○	枝垂桜	新宿区西新宿
(24) 野沢門壁	○			○	×		新宿区戸塚
(25) 神保町公園寺	草木の花		○	○	△	花まつり	文京区大塚
(26) 牛天神(竜門寺)	彼岸桜			○	○	梅 大崎御所市、菊つらべ祭り	文京区春日
(27) 小石川白山御殿跡大通り	藤			○	×		文京区白山
(28) 清蔵土樋御神社	桜		○		—		文京区小石川
(29) 蔵元山古井寺	桜			○	○		文京区目白台
(30) せき口上水堀まぜを庵やま、梅山	椿	○	○	○	△	本数は減少	文京区目白台～曙川
(31) 千駄木団子坂 花蔵院	桜	○	○	×	×		文京区団子坂
(32) 正念寺	彼岸桜			○	×		文京区本郷込
(33) 大塚山蔵光寺	桜			○	×		文京区本郷込
(34) 伝明寺	藤			○	○		文京区小田町
(35) 桜井惣隠寺	草木の花		○	—	×	ツツジあり	文京区千駄木
(36) 八幡宮(水神社)	椿		○		×		文京区目白台
(37) 湯島天宮	梅		○		○	梅まつり	文京区湯島
(38) 浅草八明神社 境内	萩			○	×		台東区浅草
(39) 横町1番か淵 続鶴川	草木の花 合歓の木	○ ○	— ○	— ○	×		台東区谷中
(40) 上野清水堂不忍ノ池、不忍池	梅 桜 連	— ○ —	— ○ ○	— ○ ○	△	梅以外あり	台東区上野公園
(41) 上野下寺	椿			○	—		台東区上野公園
(42) 清水観音堂 清水観音のうしろ	秋色桜		○	○	○		台東区上野公園
(43) 麻中東宮、新吉原	桜	○	○	○	○	△ 幼桜 (本数は減少)	台東区千束
(44) 金亀山浅草寺	千本桜		○	○	△	本数は減少	台東区浅草
(45) 柳屋堂	桜		○	○	○		台東区雷門
(46) 慈願山願光寺	桜		○	○	×		台東区谷中
(47) 下谷御蔵町	アサガオ			○	○	入谷御蔵まつり	台東区台東
(48) 東叡山(清水寺、東叡山)	桜 藤		○ ○	○ —	○ △	桜のみあり	台東区上野桜木
(49) 長堀山慈心寺	桃		○	○	×		台東区谷中
(50) 根岸光明寺、 戸光寺	藤		○	○	○		台東区根岸
(51) 吾妻橋金龍山 遠望	桜	○			○		墨田区吾妻橋
(52) 神保町(表)の境内	萩	○	○	×	×	桜	墨田区向島
(53) 木母寺内川(南南) 裁祖、梅川山(南院)木母寺	桜	○	○	○	○		墨田区堀通
(54) 水神社	桜			○	○	境内に3本 堤通からの参道の桜	墨田区堀通

(This is original table by authors)

花見名所	文庫への記載状況						所在地
	花の分類	百景	図会	花暦	継承状況	詳細	
(55) 隅田川水神の森 真崎 隅田川のは 隅田川のは	桜 桃	○	○	○	△	桜のみあり	墨田区臨通
(56) 平岡山法恩寺	寒菊			○	○		墨田区太平
(57) 百花園(花屋敷)	梅 七草 牡丹 百日の花			○ ○ ○ ○	△	牡丹以外あり (種類が豊富)	墨田区東向島
(58) 三郷野宮跡地	ヤマブキ 杜若			○ ○	—		墨田区向島
(59) 向島	椿 二月堂花			○ ○	—		墨田区向島
(60) 亀戸梅屋敷 臥竜橋 梅屋敷	梅	○	○	○	×		江東区亀戸
(61) 亀戸天神境内 亀戸天神宮境内	藤 梅	○ —	○ ○	○ ○	○	菊もあり まつりあり	江東区亀戸
(62) 慈願山観音寺	萩			○	△	(本数は減少) 紅梅 四季 折々の花あり	江東区亀戸
(63) 神明宮(奥美寺) 泉美寺の池	蓮 牡丹		○ ○		—		江東区森下
(64) 桜から元(まん 富岡)庭宮	桜	○		○	○	桜 八重桜 あり	江東区富岡
(65) 深川八まん山ひ らき	桜 牡丹	○ —		— ○	△	桜のみあり お江戸瀬川 さくらまつり	江東区富岡
(66) 大井町公園等、西 福寺	桜		○		—		品川区大井
(67) 海鳥山神社	延命桜		○	○	×		品川区東大井
(68) 鹿島大明神社	桜			○	×		品川区大井
(69) 川御殿やま 御殿山	桜	○	○	○	○		品川区北品川
(70) 徳島山雲寺、補 陀苑山海雲寺	牡丹		○	○	—		品川区南品川
(71) 松栄山西光寺	桜		○	○	×		品川区大井
(72) 天恩山五百大阿 羅漢寺	桜 藤 桃		○ ○ ○		—		目黒区下目黒
(73) 目黒駒富士	桜	○					目黒区
(74) 目黒千代池	桜	○			×		目黒区目黒
(75) 目黒元不二	桜	○					目黒区
(76) 蒲田の梅園、蒲田 の梅、蒲田明成梅 梅 木堂牡丹散	梅 杜若	○ —	○ ○	○ ○	△	梅のみあり	大田区蒲田
(77) 鈴ヶ森/御宮	藤		○	○	—		大田区大森北
(78) 炭焼明神寺	桜			○	—		世田谷区代沢
(79) 北沢池	椿			○	—		世田谷区代沢
(80) 渋谷川/御宮	金王桜			○	○	渋谷区指原天 然記念物 として残る	渋谷区渋谷
(81) 横国 横国観音堂	桃		○	○	▲	その横国はな いも横国一 枝のみあり	中野区中野
(82) 鬼子母神堂	桃 菊	○ —	○ ○	— ○	—		豊島区 雑司が谷
(83) 尾久の原	桜草			○	×		北区豊島〜足 立区新田
(84) 飛鳥山北の別荘 飛鳥山	桜	○	○	○	○	ツツジ、アジ サイもあり	北区王子
(85) 王子御境敷内	桜		○	○	○		北区東町
(86) 王子宮前川	桜			○	○		北区王子
(87) 青木田の原	萱			○	×		荒川区南川
(88) 直崎辺より水神 の森内川開隆の里を 見る図	桜	○		○	▲	境内にはない がその端に あり	荒川区南千住
(89) 日暮里閼魔の台	桜	○			○		荒川区西日暮 里
(90) 日暮里寺岡の 林泉	桜	○			○	枝垂桜	荒川区西日暮 里
(91) 日暮の里、日暮里	桜 草花の花		○ ○	○ —	○		荒川区西日暮 里
(92) 深山伝馬屋敷	牡丹			○	—		荒川区東尾久
(93) 清水稻荷神社	御印田		○		▲	地元神楽神社 商店街におい て朝顔前 ほうすき市が 行われる	板橋区宮本町
(94) 木下1/関所の池	牡丹 杜若				○	桜、藤、連 ツツジ、アジ サイ、花菖蒲 植木市もあり	葛飾区 東四木
(95) 堀切の花菖蒲	菖蒲 シヤク ヤク	○ ○			△	菖蒲のみあり (梅、藤、冬桜 牡丹あり)	葛飾区堀切
(96) 下平井村 平井露天	椿 ヤマブキ			○ ○	—		江東区平井
合計	—	26 件	45 件	65 件	○:33 件 △:11 件 ▲:5 件 ×:7 件	—	—

[illegible]

Photo1 Cherry blossom trees in Zojo-ji
(増上寺の境内にある桜)

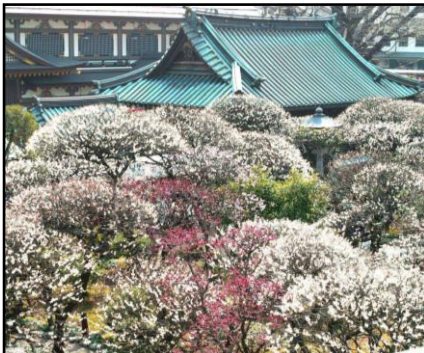


Photo2 Plum blossoms festival in Kameido-tenjin
(亀戸天神の梅まつりの様子)



Photo3 Ground cherry fair in Smizuinari-shotenngai
(清水稻荷商店街のほおずき市の様子)